

科目名	修士学外実習		
英文科目名	Off-campus Training - Graduate Course	単位数	1
担当教員	指導教員	メール	

<b>授業の目的・方針</b>
<p>産業界における科学・技術の進歩は日々速くなり、大きな変革を益々求められる。このような状況において、将来、技術者・研究者として活躍していく為に、産業のニーズを知り、企業リーダーと身近に接する機会が不可欠である。</p> <p>本科目では、「個別履修プログラム」に基づいて本学以外の場所（企業あるいは研究機関など）で実習を行う。これにより、コミュニケーション、マネージメント、課題発見、問題解決能力等を養成する。</p>

<b>授業の達成目標（この授業科目終了時において達成すべき重要な目標）</b>
<p>①総合的な視点から課題と目標を把握して自ら進んで解決策を立案し、実行できる問題解決能力</p> <p>②実社会の中でのコミュニケーション能力の向上</p>

<b>成績評価の方法〔評価対象となる授業の達成目標〕</b>
<p>所定の書式による学外実習報告書で評価する〔①②〕</p>

<b>学習上の注意事項</b>
<p>①本学学生としての本分をわきまえ、実習課題に積極的に取り組む。</p> <p>②実習企業（研究機関）の諸規則、もしくは指導者の指示を順守する。</p> <p>③実習学生であることを自覚して、その言動に責任を持つ。</p>

<b>授業計画</b>		
回	テーマ	内容
	8週間(トータル)	実習プランに基づき、学外の企業あるいは研究所にて、実習を行い、コミュニケーション、マネージメント、課題発見、問題解決能力等を養成する。